

吉備学区 連合町内会かわら版



一泊二日防災キャンプ

平成24年の夏休み、親子でできる1泊2日の避難所体験を吉備公民館で開催。地域の方もスタッフとして加わり、総勢126名の参加となりました。

「東南海・南海沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が起き、津波警報が発令された」との想定で、午前10時に発信された携帯宛避難メールを合図に、まず全員が八幡神社に緊急避難。全員の無事を確認後、指定された避難所（今回は吉備公民館）へ歩いて移動しました。

避難所では、身近なものの非常用ランプづくり、ビニール袋で炊く「ネコ飯」、新聞紙で作ったお皿での食事、そして夜は段ボールと薄手のマットで就寝。また2日目は、起震車体験や消火訓練、AED講習のほか、東日本大震災でのボランティア体験のお話、地元ボーイスカウトのみなさんによる「命をつなぐロープ結び」の講習など、盛り沢山の体験ができました。

災害時には大勢の人々の協力が欠かせません。地域の絆のありがたさをあらためて感じた体験キャンプでした。



夏休み
親子で

in吉備公民館
岡山市防災キャンプ推進事業

平成24年 8月18日(土)~19日(日)

避難所生活を体験したよ!



最新消防車が やってきた!

ぼくらのまちに

岡山市消防団の吉備第1分団(花尻)と第3分団(撫川)に、全国初の「デジタル消防救急無線システム」を搭載した最新式の消防車2台が、平成24年3月1日付けで配備されました。

第3分団長の長谷川氏は、「このシステムで、大規模災害が発生して混乱した時にも、通信の確保が図れます。これまで以上に地域の安全確保が迅速にできるようになりました。我々地域の消防団員も、より一層日頃の訓練に励み、地域に根ざした防災活動に取り組んでいきます」

災害が少ないと言われる岡山ですが、火事だけではなく、地震による津波や水害など、私たちの生活は危険とすぐ隣り合わせです。いざという時、その地域に住む地元消防団員の人たちが、私たちの一番の頼りとなります。これからも頑張ってください。



高機能消防指令センター(岡山市西消防署内)



「デジタル消防救急無線システム」を搭載した最新式の消防車

吉備公民館が新しく建て替えになります

現在の吉備公民館ができたのは昭和46年。当時の吉備町が岡山市と合併し、モダンな公民館として登場しました。しかしそれから40有余年を経て、雨漏りなど著しい老朽化が進んでいました。吉備学区連合町内会は長年にわたって岡山市と協議を重ねていましたが、このたび吉備地域センターとの合築(同じ建物内に同居)という形で建替えが実現しました。

建替えスケジュールは、平成25年度に設計、26~27年度にかけて解体→建設→地域センターが新しい建物に引越し→古い地域センターを解体(跡地は駐車場)という予定です。



吉備学区連合町内会のホームページ

吉備学区 検索
www.town-kibi.jp





吉備・陵南まちかど博物館は今回で8回目を迎え、平成24年11月3日(土)夕方の行燈によるライトアップと音楽の鑑賞などから始まり、翌4日(日)10時～16時に開催いたしました。

今回は天候にも恵まれ、前日の行灯によるライトアップは一段と輝き、イベントの盛り上げに効果大でした。4日は駅前での中国学園学生による和太鼓演奏と音楽隊と仮装パレードから始まり、地域の古文書、古地図やお駕籠の展示、地元のボーイスカウトによる段ボール迷路や子ども達の楽しめる色々のイベントも多く取り入れられました。さらにお休み処や介護施設の参加も増え、イベント会場が60数箇所になりましたが、多くのスタッフの協力により無事開催できました。地域のスーパーマーケット等の協力で身障者用トイレなどの問題もなくスムーズにいききました。

またイベント会場が、東花尻から大内田まで広がり、ジャンボタクシーにの巡回運行も、経路地図を作成し臨時バス停も設置し好評でした。

また各イベント会場とも開始から終了まで人通りが絶えることなく、地域内はもとより近隣の地域から暖かくお迎えすることが出来、来場者はかなり増加し、約25,000人強の人出となりました。特に当地域の歴史的資料、大賀ハス関連の資料展示や、庭瀬かいわい案内人による地域の案内、また吉備小学校5年生の児童によるイベント内容についての学習に活用されるなど、実行委員にとっても勉強になりました。

また年末には、恒例の吉備公民館でのイベント当日の写真展・ビデオ展では、イベント当日に見学出来なかった人達にも鑑賞していただき好評を得ました。

実施に当たっては、総勢600人以上の地域ボランティア(学生含む)や他地域からの協力を得て、イベント全体を盛り上げるように企画・実施でき、地域に根付いたイベントに発展してきたと思えました。

【まちかど博物館担当理事 曾我博之】

大賀ハスが庭瀬城址に復活



「庭瀬城址に大賀ハスを復活させよう」と結成された「吉備大賀ハス保存会」の方々の努力が実り、昨年の7月、一鉢だけでしたが、大輪の純正大賀ハスが見事に開花しました。今年の夏には全部の鉢に大賀ハスを咲かせようと、会員の方が毎週手入れを続けています。庭瀬城のお堀で世話をしている人を見たら、お声かけください。

吉備学区連合町内会平成24年度事業報告

平成24年

4月12日(木)	交通安全対策協議会	吉備地域センター
4月13日(金)	連合町内会役員会	吉備公民館
4月27日(金)	防災キャンプ打ち合わせ	吉備公民館
4月28日(土)	老人会連合会総会 出席	吉備公民館
5月09日(水)	交通安全対策協議会 総会	吉備地域センター
5月11日(金)	吉備公民館運営委員会	吉備公民館
5月12日(土)	吉備学区連合町内会 総会	吉備公民館
5月14日(月)	社会福祉協議会吉備支部 総会	吉備地域センター
5月19日(土)	防災キャンプ実行委員会	吉備公民館
5月23日(水)	岡山市西防火委員会	西消防署
5月26日(土)	吉備学区体育協会 総会	吉備公民館
5月28日(月)	岡山市連合町内会 総会	メルパルク
5月31日(木)	地域協働学校	吉備中学校
6月01日(金)	まちかど博 実行委員会	吉備公民館
6月04日(月)	安全安心ネットワーク 防災専門部会	ほっとプラザ大元
6月09日(土)	防災キャンプ実行委員会	吉備公民館
6月13日(水)	安全安心ネットワーク 総会	勤労者福祉センター
6月25日(月)	中短子育てパーク	中国学園
6月30日(土)	まちかど博 実行委員会	吉備公民館
7月02日(月)	児童クラブ連合会 総会	メルパルク
7月09日(月)	吉備交番連絡協議会	吉備地域センター
7月23日(月)	地域ケア会議	吉備公民館
7月24日(火)	公民館合築検討会	吉備公民館
7月29日(日)	まちかど博 実行委員会	吉備公民館

8月07日(火)	防災キャンプ打ち合わせ	吉備公民館
8月07日(火)	吉備学区体育協会 評議委員会	吉備公民館
8月15日(水)	公民館合築 要望書提出	市役所
8月18-19日(土日)	防災キャンプ	吉備公民館
8月25日(土)	まちかど博 実行委員会	吉備公民館
9月04日(火)	公民館合築 打合せ	吉備公民館
9月05日(水)	社会福祉協議会吉備支部 参与会	吉備地域センター
9月08日(土)	防災キャンプ報告会	吉備公民館
9月15日(土)	まちかど博 実行委員会	吉備公民館
10月01日(月)	公民館合築検討会	吉備公民館
11月3-4日(土日)	吉備・陵南まちかど博物館	地域
11月16日(金)	安全安心ネットワーク 防災専門部会	ほっとプラザ大元
11月24日(土)	公民館合築説明会	吉備公民館
12月13日(木)	公民館合築説明会文化祭実行委員会にて	吉備公民館

平成25年

1月17日(木)	児童クラブ 総会	ピーチホール
2月01日(金)	岡山市連合町内会 50周年記念式典	シンフォニーホール
2月03日(日)	公民館合築検討会	吉備公民館
2月11日(月)	中国学園 体育館等落成式	中国学園
2月13日(水)	地域協働学校	吉備中学校
2月21日(木)	岡山市西防火委員会	西消防署
2月24日(日)	防災キャンプ報告会	ふれあいセンター
3月02日(土)	地域活動 市審査	勤労者福祉センター
3月19日(火)	交通安全対策協議会 役員会	吉備地域センター

吉備学区内にある52単位町内会(五十音順)

大内田	定杭	納所
大橋	高田	延友
大橋中ノ町	邸内	バサージュ川入
大橋団地	中島	ハーモニー川入
川入	中田	半役
川入吉備団地	中撫川	東平野
観音堂	中撫川団地	東平野南
北庭瀬	長野	東山
吉備宿舎	撫川住吉	福井
クロバナ台	撫川西王子	福富
興人住宅	撫川ハイツ	平和台
小西	撫川若葉	ヘルプール川入団地
小松花	西中撫川団地	本町
栄町	西庭瀬	前川
栄町北	西平野	三谷
サンステージ庭瀬	西平和台	若草町
下東城之内	西向	
ジュビア庭瀬	庭瀬駅前通	

吉備学区のすがた (住民基本台帳:平成25年3月末)

人口	総人口 17,396 人(男 8,391 人・女 9,005 人) (337 人増)
	うち 65 歳以上 3,821 人
世帯数	7,073 世帯 (177 世帯増)

平成24年度吉備学区連合町内会役員

【会長】西村輝 / 【副会長】曾我博之・佐藤誠
 【理事】まちかど博物館担当:曾我博之 / 防犯・防災担当:西村輝 / 電子町内会・会報担当:坪井慈朗 【会計】林雅夫 【監査】次田美千代

収入の部		(円)
項目	予算額	
繰越金	1,735,087	
会費(3491世帯分)	349,100	
岡山市補助金	120,400	
岡山市社会福祉協議会	68,400	
利息	1,000	
安全・安心ネットワーク	50,000	
合計	2,323,987	

平成24年度の吉備学区連合町内会の予算内訳

吉備学区連合町内会長ご挨拶

平成24年度の活動では、防災キャンプが大きな活動であったと思います。キャンプでは、避難所体験を中心として、いろいろな体験学習をしていただきました。また、実施に当たっては地域各種団体の協力のもと実施することができ、運営側の方たちの訓練にもなったと考えております。国が発表した南海トラフで起こりうるM9.0程度の地震について、事前準備や災害時にどの様に行動するかについて、これからも学習と訓練が必要であると考えます。

吉備公民館と吉備地域センターの建て替えが決まり、新しい公民館の在り方や、公民館が平成26年度より2年間使用出来なくなるため、生涯学習の場として講座等の継続をどの様にするかを考える年となりました。

岡山市連合町内会は設立50周年となり、シンフォニーホールで盛大な記念式典が開催されました。

平成25年度も防災キャンプを実施したいと思います。公民館建て替えでは、多くの決め事を行わなければなりませんので、皆さんの意見を聞きながらより良い計画に行きたいと思っています。

吉備学区連合町内会
会長 西村 輝

支出の部		(円)
項目	予算額	内容
会議費	10,000	定例総会、役員会資料代等
負担費	22,000	岡山市連合町内会会費等
事務費	20,000	会費振込料等
まちかど博物館	200,000	補助金
KIBI Safety Net(防犯・防災)	50,000	防犯・防災活動等補助金
吉備まちづくりの会	20,000	補助金
会報出版	50,000	かわら版作成費
電子町内会	50,000	ホームページ運営費
吉備の道路を考える会	20,000	
(支出合計)	442,000	
次年度繰越金	1,881,987	
合計	2,323,987	